

# 鹿島町 地域まちづくり総合戦略

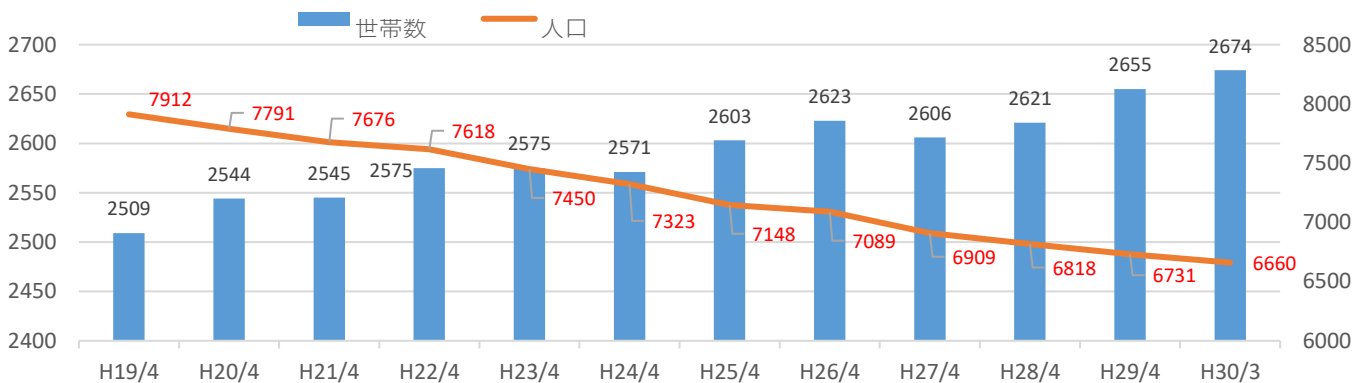
～今までも、これからも、ずっと「かしま」～

平成30年10月

## 総合戦略の目的

鹿島町においては、ここ10年間で人口は1,000人以上減少し、平成30年3月末時点で6,660人となっています。また、島根半島地域は全体に高齢化率が高く、松江市の平均である28%に対して鹿島町は36%を占めています。

このような現状を打破するため、住民や地域から寄せられた多くの意見やアイデアを基に、町をあげて取り組むための方針として「鹿島版総合戦略」を策定します。



## 鹿島町の課題（住民意見から）

- ◆ 人口減少、少子高齢化、若者の流出
- ◆ 少数世帯・空き家の増加
- ◆ 産業（農林・水産・商業）の衰退
- ◆ 農地、山林の荒廃
- ◆ 公共交通の脆弱
- ◆ 人が集まる拠点の欠如
- ◆ 一体化した祭り、イベントが無い

## 鹿島町の特徴

- ◆ 海、山などの自然環境の豊かさ
- ◆ 八百万の神々が集う佐太神社
- ◆ 体育館、プール、野球場、グラウンドゴルフ場などスポーツ施設が充実
- ◆ 原発関係者による日中流入人口が多い
- ◆ 市街地から近くに温泉施設やマリノレジャーの拠点である係留施設を有する

## 総合戦略を実現するための3つの基本目標

### 住んでみたいまち

1. 子育て支援対策の充実
2. 快適で安全安心な暮らしづくり
3. 定住・UIターンの促進
4. 生きがいのある暮らしづくり

### 住み続けたいまち

1. 持続可能な農林漁業の実現
2. 商工業の振興
3. 新たな産業の育成支援
4. 住民連携によるまちづくり

### 来てみたいまち

1. にぎわい創出の取り組み
2. 観光の振興
3. 情報発信の推進
4. 交流活動の推進

住んでみたいまち

子育て支援  
対策の充実

- ▲ 子供たちが安心して遊び楽しめるまちづくりを推進
- ▲ 地域ぐるみで子育て支援ができる環境づくり
- ▲ 子供たちに外国文化と触れ合える体制づくり
- ▲ 既存する空き公共施設を活用した子育て支援策を推進

快適で安全安心  
な暮らしづくり

- ▲ 住民や来町者が気軽に集え、飲食等ができる拠点づくりを推進
- ▲ IoT（モノのインターネット）活用による公共交通機関の充実を推進
- ▲ 電気の町をPRする施策への支援
- ▲ フリーWi-Fi環境の促進

定住・UIターン  
の促進

- ▲ 若者向け住宅や小規模団地の整備を推進
- ▲ 空き家、空き土地の情報化を図り、その利活用策を検討
- ▲ 独身男女に対する新たな出会いの場の提供や縁結び活動への支援
- ▲ 都市生活者や定年退職者などに対するふるさと回帰策の実施

生きがいのある  
暮らしづくり

- ▲ 町全体が一体となった行事・事業の推進
- ▲ 経験や技術を生かした人材登録制度による生きがい活動を支援
- ▲ 公民館を拠点とした学級や講座など生涯学習活動への支援
- ▲ 地域資源を活用した文化・社会教育の推進

持続可能な農林  
漁業の実現

- ▲ 人工知能(AI)技術を活用した先駆的な農業経営の促進
- ▲ 6次産業化(生産・加工・販売)による特産品開発への支援
- ▲ 栽培漁業や養殖事業を推進し活気ある漁業の復活
- ▲ 自伐型林業を推進し林道等の環境整備の促進

商工業の振興

- ▲ 地元食材による海辺のレストランや民泊施設の誘致
- ▲ 地元特産品の提供や飲食ができる拠点づくりの推進
- ▲ 移動販売車によるイベント出店や高齢者への配食サービス提供を支援
- ▲ 鹿島の恵みを活かした起業と新商品開発を支援

新たな産業の  
育成支援

- ▲ 雇用が創出できる新規分野の開拓を促進
- ▲ 古浦西長江線、新武代橋完成による沿線での起業を支援
- ▲ 市有未利用財産の有効活用策に対する支援
- ▲ 新エネルギーや自然エネルギーを活用した産業の創出支援

住民連携による  
まちづくり

- ▲ 住民の立場やライフスタイルに合わせて地域活動に参加できる環境づくり
- ▲ 地域コミュニティの“たまり場”「コミュニティカフェ」の推進
- ▲ 地域活動に参加しやすいしかけづくりを推進
- ▲ 地域で助け合う「共助」をうまく連携させた防災対策の充実

にぎわい創出の  
取り組み

- ▲ 定期的な朝市やイベント開催により活性化を図る事業を支援
- ▲ 新道開設により集客が期待できる施策を推進
- ▲ 農業・漁業体験ができる施策を推進
- ▲ 遊休施設を活用しスポーツ合宿やサイクルステーション整備に向けた支援

観光の振興

- ▲ 佐太神社、佐陀川、海岸線を活かした観光振興策を推進
- ▲ 子供や大人が安全に海釣りやマリンレジャーが楽しめる施策の推進
- ▲ 沿岸部の景勝地にアウトドアが楽しめる施策を推進
- ▲ 観光農園と多久の湯を併せた観光メニューの設定

情報発信の推進

- ▲ 町の魅力的な自然環境や行事などを収録したPR媒体を作成し、SNS等を通じて情報発信
- ▲ 都会で暮らす町出身者に対して「ふるさと回帰」を促すための情報発信を支援
- ▲ 拠点施設において、町の魅力を情報提供できる仕掛けづくりを推進

交流活動の推進

- ▲ 近隣町と連携したイベントを推進し、集客増や交流活動の活性化
- ▲ 地域間交流体験活動を通じて文化や社会、価値観の創出を促進
- ▲ 町内在住者である外国の方との相互交流を支援
- ▲ 食、農、観光などの地域資源と文化を結びつけた交流人口の拡大
- ▲ 公民館3階旧議場を活用した定期的な映画・音楽イベントなどを推進

住み続けたいまち

来てみたいまち